マツダNCロードスター、マツダRX-8用シフトブーツ取付説明書

この度は本商品をお買い上げ頂きありがとうございます。

NC1,NC2以降ロードスター、RX-8　MT、AT車共通

取付方法

①標準シフトノブ取外し

標準シフトノブを左回しにねじり、外します。車によってはかなり強く回さないと外れない場合があります。

②標準コンソールBOX取外し（〇印の箇所のプラスねじ５箇所　fig1参照）

まずネジが隠れている箇所のカバーをマイナスドライバーでめくり外しますが、
樹脂部分に傷が付かないよう、マイナスドライバーの先端にビニールテープをまきます。

③配線コネクター取外し（3箇所　fig2参照）

サイドブレーキレバーのカバーを外すと根元にコネクターがありますので、マイナスドライバーで爪を解除し、引き抜きます。
センターコンソールの後側を少し持ち上げると、パワーウインドウ用のコネクターが見えますので、マイナスドライバーで解除用の爪を押し、引き抜きます。

④標準シフトゲート取外し（プラスネジ4箇所　fig3参照）

標準コンソールを裏返し、標準シフトゲートを外します。

⑤シフトブーツ取り付け（fig4参照）

シフトゲートにシフトブーツを被せ、シフトリングでサンドイッチし押さえます。
この際、ブーツの裏側に前マークがありますので、そのマークを参考にして下さい。
また、MT車は標準のシフトブーツを外し、シフトゲートのフックにブーツのきりかきをはめ込みます。
目安ですがステッチの位置がfig5の穴位置に合うようにします。

⑥シフトゲートリングをコンソールに固定（fig6参照）し、取り外した時と逆の順番でコンソール、サイドブレーキ、シフトノブを元に組み付け完成です。（※AT車の場合、シフトゲートのfig6の部分をシフトシャフトに通し、コンソールを取り付けます。）

⑦AT車の場合、見やすい位置にシフトパターンラベルを貼り付けます。

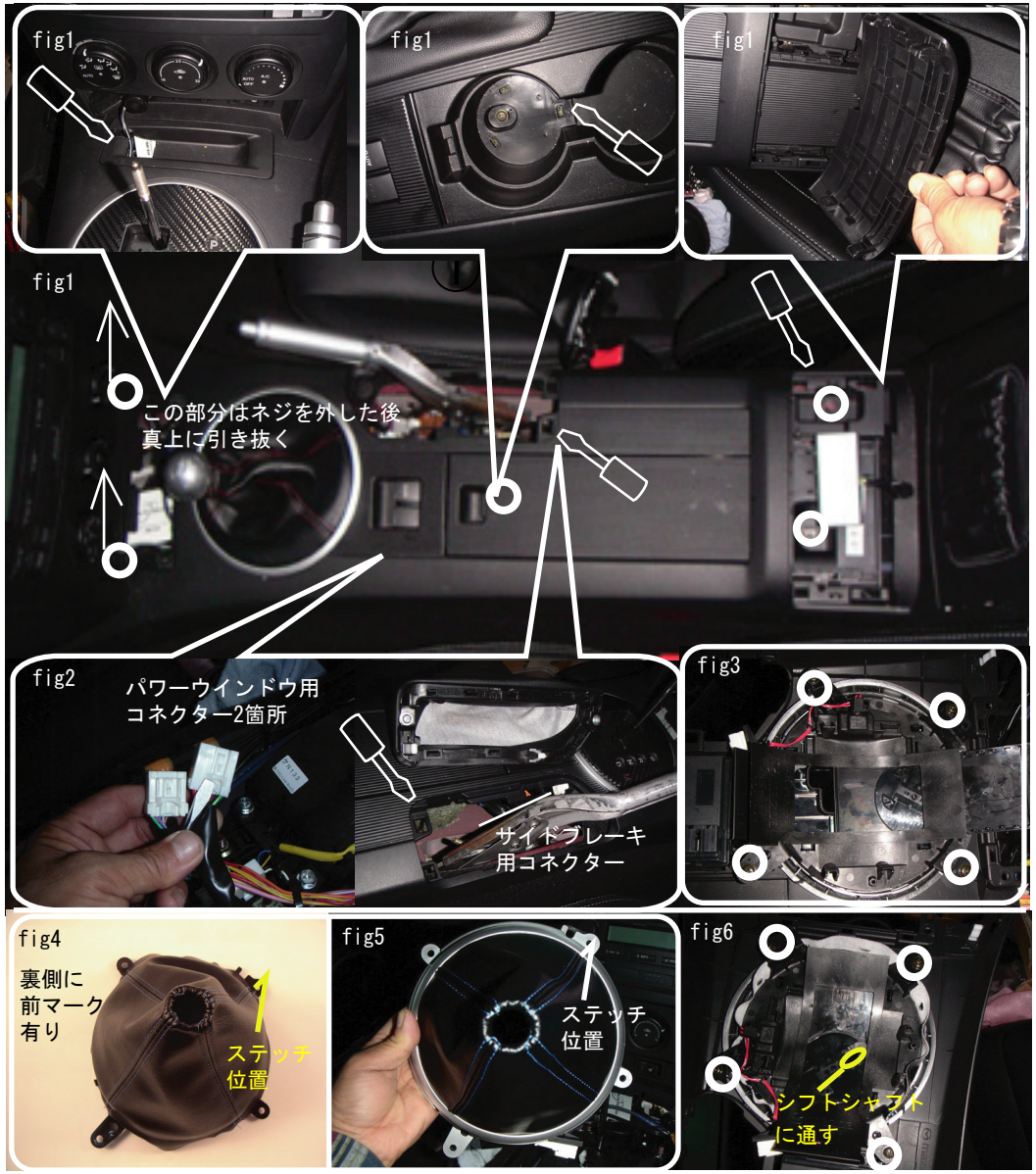
⚠注意事項、危険、警告

・走行中、異音、異常が有った場合は走行を中止し、点検して下さい。
・AT車はシフトブーツを被せると標準のシフトパターンが見えない為、誤操作しないよう（特に夜間）十分注意してください。
（他人が運転する際は特に注意して下さい。）

使用工具
・ドライバー（プラス、マイナス）
・ビニールテープ

構成パーツ

No.	部品名	
①	シフトブーツ	1
②	AT車用シフトパターンラベル	1
③	取付説明書	1



お問合せ先
株式会社　　ズームエンジニアリング
東京都八王子市南陽台2-31-2
TEL042-670-8555　FAX042-670-8666
HP：https://www.zoom-eng.com